

WELLMAGA

APRIL
2022
003

THERE IS A REASON FOR A GOOD HOUSE



 *Wellnest Home*

FLEXIBILITY AND INDIVIDUALITY
THAT GOES BEYOND SIMPLICITY

OUR 10 YEAR JOURNEY

未来の子供たちのために
これまで、これからも

ウェルネストホームを設立して10年の節目を迎えた私たちは、走り続けてきたこれまでの日々を振り返るという機会を得ました。一度立ち止まり、私たちが作ってきた月日を思うことは、次の10年を考えることでもありました。今、改めて思うことは、私たちも、そしてこれまでを共に走ってきたオーナーの皆様も、私たちが叶えたい社会や環境をつくる夢の過程に立っているということ。夢の実現には、もう10年、15年あっても足りないかもしれない。でも、2012年、ゼロから始まった私たちが、オーナーの皆様、社員や職人、地域の方々の協力を得ながら作り上げてきた道のりを思えば、できるような気がしてくるのです。今日は一緒に、私たちが目指す理想の暮らし、そして住宅事業を通じたこの国の未来について、話をしませんか。これまでの軌跡を共に振り返りたく、年表を作りました。大きく開いていただき、ウェルネストホームの成長と、社会の変容、そしてその時々の出来事を確かめていただければと思います。この10年の感謝を込めて。

1997

京都議定書採択
山梨、長野で高気密・高断熱住宅の建築開始

京都議定書の採択により、2008年から2012年の間に温室効果ガスを1990年比で約5%削減することが要求された。日本は1990年比で6%の温室効果ガスの排出量削減を義務付けられた。早田はこの頃すでに山梨、長野で高気密・高断熱住宅を建築し、省エネ性能の重要性について発信し始めていた。

2004

早田と中谷が
出会う

当時住宅業界紙の編集長だった、現営業本部長・中谷が早田を取材し、二人は出会う。日本の住宅工務店産業を憂いて意気投合した。

2006

早田と村上が
出会う

ドイツ在住のジャーナリスト・環境コンサルタントである村上敦と出会い、ドイツの持続可能なまちづくりを知ることとなる。



2007

ドイツ・ライブルク市
ヴォーバン住宅地を視察

ドイツに高気密高断熱を学ぶ。理想の設計手法や材料に出会い、初代低燃費住宅の仕様が完成。多くの日本企業をドイツ視察へと案内した。

2008

早田と芝山が出会う
マングローブクリエーション設立

早田は近藤智とコンサルティング業を始める。同年、早田は芝山が設立した株式会社インパクト(現・株式会社ウェルネスト)の専務となる。

COLUMN

10年間続けてること

-早田-

毎年元旦に、目標を設定し計画を立てます。最終目標は2007年から変わらず「ドイツ・ヴォーバン地区のような街を日本に作る」。

2009

一般社団法人
クラブヴォーバンを設立

早田が代表理事に就任。村上と二人三脚で、ドイツの家づくり・まちづくりについて、日本での普及活動を開始。

2009

芝山が
ドイツ視察に行く

医療費や教育費は無料。家を探す基準は光熱費の安さや環境への配慮。街全体から感じた合理性と人への優しさに感銘を受ける。

2009

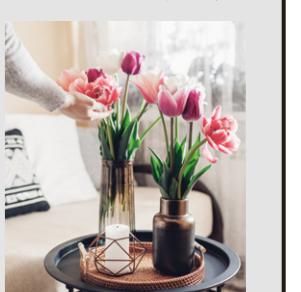
全国各地でセミナー
「早田塾」を開催

住宅会社の在り方を説くセミナー「早田塾」を全国各地で開催。この草の根活動で、少しずつ仲間が増えている。

SPRING

春

太陽の軌道が真ん中を通る春と秋は、日射の取得と遮蔽が特に重要な季節です。この時期は、窓を開け、涼しくてカラッとした空気を積極的に取り込みましょう。エアコンがフル回転する夏季に備え、フィルターの掃除をするにもよい季節です。



ENERGIE PASS



A HOUSE THAT EMBODIES A HUNDRED YEARS OF WHAT WE ENVISION

2012

ウェルネストホームの前身
株式会社低燃費住宅設立

一念発起し、理想の家づくりを目指し工務店を設立。モデルハウスもない、実績もない、パンフレットもない。あるのは数本の動画と想いと情熱だけ!そんな中でも、初年度に40棟契約する。



START

2011

日本エネルギーパス協会
による普及活動

年間220回ものセミナー開催、国土交通大臣への働き掛けなど、エネルギーパスの普及活動を行う。これが現在のUA値計算の礎となる。

2011

命を守る家

いわき市に建設中の住宅も、液化化が発生した浦安市に建てた6棟の分譲住宅も、クラックひとつ入らず無事だった。この家を広めていこうという想いをさらに強める。

2011

東日本大震災

甚大な被害をもたらした未曾有の大災害は、業績にも波及。資金面の危機、社員移籍の苦渋、業界への憂い…。さまざまな困難に直面し、苦境に立たされた。

2011
一般社団法人
日本エネルギーパス協会を設立

早田が代表理事となり設立。EU全土で義務化されている、家の燃費を表示する証明書「エネルギーパス」を日本に輸入する。

2010

「エネルギーパス」
「低燃費住宅」を商標登録

一般社団法人日本エネルギーパス協会の設立に向けて「エネルギーパス」と「低燃費住宅」の商標登録が完了。

2010

エネルギー問題と
祝島

祝島で「虹のカヤック隊」運動(原発反対運動)を行っていた西島エレキ氏と出会い、改めてエネルギー問題と向き合う。



PARIS AGREEMENT



RENEWABLE ENERGY



PLUS ENERGIE HOUSE



AUTUMN

秋

2016

大阪和泉府中・宮城仙台
モデルハウス完成

和泉府中モデルハウスは、コシイブレザービングとの共同事業。躯体全てに「縁の柱」を使用した。デザインはドイツのDI社と協業。



2015

パリ協定成立

国連持続可能な開発サミットで「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択。ウェルネストホームはこの時すでに、17指標中10をクリアしていた。

2015

愛知長久手
モデルハウス完成

温冷水バネヒーター、ダクト換気システム、地中熱ヒートポンプ導入を検証。名古屋の店舗も兼ねる。

2015

コシイブレザービングと
出会い

ウェルネストホームの、「縁の柱」。そのメーカーである株式会社コシイブレザービングと出会い、早田は顧問を4年間務めます。泣けてきます。

2014

賃貸「TNPヴォーバン丸亀」
完成

5戸1棟の集合住宅。UA値0.20W/m²K、エアコン1台で300m²の温度調節を駆使。国土交通省に、省CO₂先導的モデル事業として認定される。

CONTINUING
IN THE FUTURE

2023

累計完成1000棟
突破予定

少しすず成長しながら、ヴォーバン地区で見たような街を日本にもつくっていく。

2022

花小金井
モデルハウス完成予定

「えがく家」「えがく家」開発中
「えがく家」のモデルハウスが、東京都小平市にて完成予定。構造見学会を3月に開催した。

2022

「きづく家」「えがく家」
開発中



2021

累計引き渡し
745棟

2021

「よはくの家」
完成

高気密・高断熱は当然のこと、全てのかたち・配置・設計につかいやすさを追求。快適な住空間にこだわった「よはくの家」が完成。

2020

「株式会社ニセコまち」と
包括連携協定締結
北海道ニセコ町で
理想のまちづくりに向けて始動!

2020

官民連携で持続可能なまちづくりを行う
株式会社ニセコまちと、街区設計、コンセプト、街区建築設計、施工などを担い、理想的なまちづくりの実現に寄与することで合意。完成したニセコ集合住宅は、廊下に設置したエアコンだけで冬でも戸全ての室温を19~22°Cでキープ。環境負荷の低減のみならず、光熱費などのコスト削減も期待できる。

WINTER

冬

日射の取得が特に大切な冬場。太陽の熱を効率的に取り込み、暖房は補助的に使うという方が、ウェルネストホームの基本的な考え方です。室内の湿度を一定に保てるよう、洗濯物は室内干しを、お風呂のフタも開けておくと良いです。



CONVERSATION WITH THE DIRECTORS

役員対談

それぞれの出会いが 会社設立へつながる

—この10年を振り返り、それぞれ転機
だったと思うことを教えてください。

早田 私にとって、当社の歩みは、低燃費
住宅（現・ウェルネストホーム）を設立
した2012年以前の、1997年
京都議定書採択から始まっています。
ですから、2004年の中谷さんとの
出会い、06年の村上敦さんとの出会い、
そして、08年のさゆりさん、今泉さん、
10年の石川さん、それぞれとの出会い
がすべて転機だったと思いますし、そ
の後のウェルネストホーム設立につな
がっていると思っています。

中谷 私もそうですね。早田さんに出
会った頃、私は新聞社に在籍して、そ
の夢を聞き、モノづくり、しかも家とい
うもつとも責任の大きな商品をつくる
という実業に転換しました。生き方を
変えたとも言えます。

石川 そういう意味で言つたら、私も早
田宏徳という天才と、その天才がつくり
た建物を知つたことで人生が変
わりました。ただこの10年を振り返る
と、毎日が転機だったと思います。私自
身90年続く工務店の経営者ですが、ウェ
ルネストホームの事業は、世の中にな
かつたものつくつているわけで全て
がゼロスタート。毎日が生みの苦しみの
連続でした。その中にわずかな発見と、
小さな喜びがあつた、という感じです。



切磋琢磨したりすることで社会はよく
なっていくのだと実感しています。

「住む」から「暮らす」へ 自分らしく生きる場所に

—日本人の暮らし方や、家に対する考え方
自分で変えていくことですか？

中谷 大きな流れを変えるには、一社で
やるより、数が多い方がいい。もちろん
それはライバルが増えることを意味す
るけれど、ライバルが増えるスピード
よりも早いスピードで、ウェルネスト
ホームが進化し続けられたいというの
が我々の共通認識です。UA値が日本
が前田武志国交大臣（在任11年～12年）
へ働き掛けたことが大きかったと思い
ます。

石川 そうです。ドイツでは、何世代に
も渡り承継されていく家や、メンテナ
ンスがしっかりとされ、価値が維持さ
れている家が当たり前に存在します。
人々は家を大事にしていて、夕方にな
るとベランダから夕焼けを見たり、食
べたりメタバースやバーチャル空間が当た
り前になる時代にあって、目や鼻、耳、
といった五感に訴えることができる住
宅というのは益々大事になってくると
思います。ウェルネストホームはそこ
に大きな強みを持っていますからそ
うしたことも伝えたいですね。

早田 私は、とにかく技術面を進化させ
ていきますから、こうしたカルチャー
や社員の育成は、石川さん、中谷さんに
大いに期待する分野です。ただ、これか
らメタバースやバーチャル空間が当た
り前になる時代にあって、目や鼻、耳、
といった五感に訴えることができる住
宅というのは益々大事になってくると
思います。ウェルネストホームはそこ
に大きな強みを持っていますからそ
うしたことも伝えたいですね。



—日本人の暮らし方や、家に対する考え方
自分で変えていくことですか？

ビルダーとしての成長と まちづくりへの夢を追う

—これから抱負についてお聞かせ
ください。

早田 2040年には、年間1,000棟
のウェルネストホームをつくりたい。こ
れは世の中で供給される住宅の200
棟に1棟がウェルネストホームになる、
という計算です。そのためには、3年後、
年齢で言つたら私が52歳になる時ですが、
ここが重要なタイミングだと思ってい
ます。ウェルネストホームで1,800棟、
ウェルネストエンジニアリングで同じ
く1,800棟をつくることが必達目標。
それを実現しながら、現在北海道ニセ
コ町で進めているウェルネストホーム
仕様の賃貸住宅でできた街を、国内に
5カ所はつくりたいと思っています。

中谷 今、早田さんから出ましたが、
ウェルネストエンジニアリングの事
業は、ウェルネストホームとの両輪で
動いていく事業です。建築業界を取り
巻く環境は、建築資材の高騰、職人の
高齢化、さらには、地政学的リスクに
よる資材不足といった影響も受けや
すく、近年でも経験したことのない激
動の中あります。常に、世界の
トップブランドであることを意識し
走っていきたいと思います。

早田 ありますね。UA値が0.2台の家を
一番つくっているのはビルダーの中で
は当社だけですが、0.4ぐらいの住宅だっ
たら、500社以上あると思います。0.6
を切るくらいならハウスメーカー含め、
ほとんどできるようになつたから、よ
うやくそういう社会、業界になつてき
たのだと思います。3・11以前に私がド
イツに連れて行った仲間たちが、今第
一線で活躍しながら省エネを広めて
くれています。みんなで競い合つたり、
いくことを必要だと思います。

石川 この10年間で住宅に対する省エネ
の考え方を普及させる、という一定の
エネルギーが日本に持ち込んだと言つて
いいと思います。

中谷 そのためには、そうしたお客様の
理想や思いに伴走する営業社員の育成
が必須です。施工、設計が進化し続ける
面において一流だと言われる企業を
目指していきたいと思います。

石川 この10年間で住宅に対する省エネ
の考え方を普及させる、という一定の
エネルギーが日本に持ち込んだと言つて
いいと思います。

中谷 そのために、もう一つの柱として、
地域課題解決とまちづくり、地方の自治体が
集まるコミュニティ、ついに完成！
よはくの家ルームツアーウェブ解説！
最新高性能アパートが北海道ニセコに完成！
極寒でも性能は大丈夫？

YouTube 「WHチャンネル」オススメ3動画

最新

高性能アパートが
北海道ニセコに完成！
極寒でも性能は大丈夫？



地域課題解決と
まちづくり

地方の自治体が
集まるコミュニティ



ついに完成！

よはくの家ルームツアーウェブ解説！



WELLNEST HOMEで暮らす皆さまが撮影した写真を募集します！

応募資格 WELLNEST HOMEにお住いのお施主様

撮影場所 ご自宅のどこでも／外構・ご自宅の外観

応募規格 カラー・モノクロ可／スマホ写真可／人物可

応募方法 写真に下記情報を添えて、

インスタグラムアカウント@wellnesthome宛にDM

もしくはpr@wellnesthome.jpまでお送りください。

①お名前 ②ご自宅のある都道府県 ③竣工年月

④写真の説明(50文字程度まで)

⑤その他 住んでみての感想など

応募上の注意

何度も応募いただけます／応募作品は返却いたしません(データ以外で応募いただいた場合)／応募作品は他の写真などとの著作権や肖像権に抵触しないよう十分ご注意ください／被写体が人物の場合は必ずご本人の承諾を得てください。被写体が未成年の場合は親権者の承諾が必要です／応募作品に関して著作権や肖像権等に関する問題が発生した場合、主催者は一切責任を負いません／応募作品の使用権や著作権は全て主催者に帰属します。なお、主催者または主催者が許可した個人・団体の発行物やホームページ等において作品の加工又は改変を含む二次使用(商用利用を除く)を行うことがあります／ご応募をもって、本注意事項に合意したものといたします。